

# 県産材輸出の推進



県では、アジア圏を中心とした県産材製品の輸出を推進しているところですが、昨年(の5月号(No.788))では、韓国と台湾での取組みについてご紹介しましたが、今回はその続報をお伝えします。

## 【台湾】

台北市内にある複合型インテリアショールーム「台北設計建材中心」(Taipei Design Materials Center, TDMC)に開設した県産材製品の常設展示場のイベントとして、昨年の十一月に商談会と体験イベントを開催しました。体験イベントでは、親和木材工業(株)のキットハウス組立てや、ヤマガタヤ産業(株)の塗り壁モックンを使ったアートパネルづくりを行ったところ、行列ができるほどの大盛況となりました。

十二月には、台湾で最大規模の建築建材展に日本木材輸出振興協会のジャパンパビリオンとして出展しました。これまで目標としていた総代理店を前月に獲得することが出来たため、県内事業者2社とその総代理店2社での出展となりました。

## 【中国】

これまで中国においては県産材製品のPRを行っていませんでしたが、台湾同様にジャパンパビリオンの一角を間借りし、十二月に広州で開催された建築建材展へ初出展しました。中国は

広大なため、地域ごとに求められる木材が異なるようですが、内装材としての木材需要があることが分かりました。また、中国はネット社会で、紙のリーフレットや名刺交換は通用せず、国によって広報や商談の進め方が違うことを実感しました。

【県産材流通課 三輪哲司】



広州設計選材博覧会(中国)



キットハウス組立て体験(台湾)

## 岐阜県みどりの少年団活動発表大会

を開催しました。

令和2年1月18日(土)に岐阜かかみがはら航空宇宙博物館において、県及び公益社団法人岐阜県緑化推進委員会の主催による「令和元年度岐阜県みどりの少年団活動発表大会」を開催し、6団のみどりの少年団、約70人が参加して、日頃の森林づくり活動など、1年間の活動成果について、元気よく発表してくれました。

審査の結果、「東白川中学校緑化少年団」が最優秀賞に選ばれました。発表では、50年に及ぶ少年団活動や林業の盛んな地域を背景に、植栽から木を使うまでの一連の活動を体験し、とりわけ水源の森づくりに着目して、森林づくりの重要性を述べ、少年団活動を通じて自分たちが出来ることを明確に表現したこと、テレビ番組のような工夫した発表方法が高く評価されました。

みどりの少年団の皆さんには、森林や緑を愛し、守り、育てる心を大切に、地域の絆を深め、団員みんなの力を合わせて、これからも活動を楽しんでもらいたいと思います。

### 参加少年団及び審査結果

#### 最優秀賞

東白川中学校緑化少年団(東白川村)

#### 優秀賞

北方小学校みどりの少年団(揖斐川町)

上原小学校みどりの少年団(下呂市)

#### 奨励賞

谷汲小学校みどりの少年団(揖斐川町)

海津市立城南中学校(海津市)

海津市みどりの少年団(海津市)



東白川中学校緑化少年団の発表



発表したみどりの少年団の皆さん(表彰式)

【公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 専務理事 黒崎隆司】

